



まちの話題

= TOWN TOPICS =



「生涯スポーツ」をまるごと一日楽しむ

スポーツフェスティバル初開催 7/12

第1回みなかみ町生涯スポーツフェスティバルが月夜野総合体育館およびホッケー場にて盛大に開催されました。当日はモルック大会やティラノサウルスレースのほか、バドミントン・ホッケー・バスケットボール・体操・空手・eスポーツといった多彩なスポーツの体験コーナーも設けられ、こどもから大人まで幅広い世代がスポーツを楽しむ一日となりました。



▲ティラノサウルスレース



▲大人気eスポーツ



▲ふわふわスライダー



▲空手に挑戦

こどもたちに大人気のふわふわスライダーでは、行列ができるほどのにぎわいを見せ、MCには住みます芸人「アンカンミンカン」の富所哲平さんが登場し、軽快なトークと明るい雰囲気で大いに盛り上げてくれました。



利根川源流を楽しむ夏休み

親子ラフティング体験教室を開催 7/24

「親子ラフティング体験教室」は、みなかみ町子ども会育成団体連絡協議会の事業として、ラフティング組合各社の協力を得て行われています。

諏訪峠をボートで下ったり川に飛び込んだりと、町の豊かな自然を体験しながら、親子で楽しい時間を過ごすことができました。



▲激流ポイントへ



▲難所をクリア！



▲川にダイブ！



▲緩流でひと休み



▲清流の中を漕ぎ進む



▲安全説明を真剣に聞く参加者



まちの話題

= TOWN TOPICS =



「もの」「こと」が生まれる温泉街の新しい拠点づくり

おためしオープンアトリエ #2 7/24 ~ 26

産官学金連携事業の一環で東京大学大学院が社会実験イベントとして手掛ける「おためしオープンアトリエ #2」が旧ひがき寮にて開催されました。「まるごとアトリエプロジェクト」では旧ひがき寮を、人々が集い、ここでしか生まれないものづくりが行われる場へ生まれ変わらせることを目指しています。



▲アトリエの一室



▲パネル展示



▲作品作りに参加



▲廃材で作られたオブジェ



▲蛭で色を付けていく

今回は、秋以降の旧ひがき寮再生に向けた取り組みの第二弾として「おためしオープンアトリエ #2」と題し、7人の“創り手”がアトリエを設えて、参加型のプログラムを提供しました。



22回目の奄美市青少年交流事業

小学生が南国で文化体験 7/21 ~ 8/4

町内小学校5・6年生14名が、鹿児島県奄美市を訪れました。パートナーの家庭にホームステイして交流を深め、日中はマリンスポーツを体験しました。海の美しさと楽しさを満喫し、仲良くなったパートナーと大はしゃぎした4泊5日でした。

2月には、奄美市のこどもたちがみなかみ町を訪れ、自然や文化、生活環境の違いを体験します。



▲2月の再会を期して、奄美空港でお別れ



▲あやまる岬にて



▲シーカヤックに挑戦



▲大人気のパナナボート



▲ハブのショー



▲煮詰めた海水から塩をとる



写真で見る

まちの話題

= TOWN TOPICS =



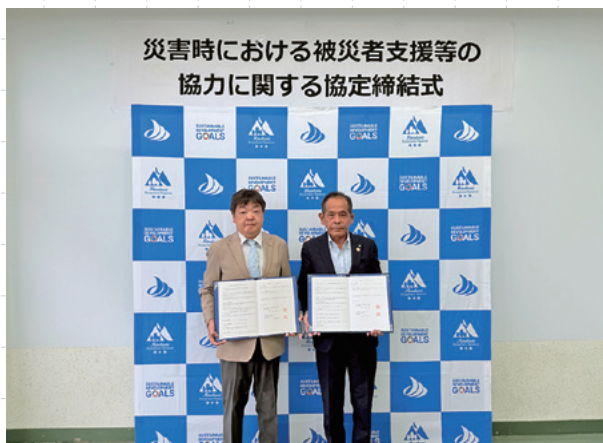
災害時に相談業務で被災者支援

群馬社会保険労務士会と協定

8/7

群馬県社会保険労務士会渋川支部と「災害時における被災者支援等の協力に関する協定」の締結式が行われました。

この協定は、みなかみ町内で災害が発生した場合において、被災者の労働と社会保険に関する事項等の相談支援を行うものです。今回の協定により、災害時にスムーズに各種手続きができる体制が整えられることになりました。



▲山本和久支部長（左）、阿部町長（右）



アウトレットセールの売り上げから寄附

株式会社BMZが町へ寄附

8/8

インソールなどの製造販売を行う株式会社BMZ（高橋毅取締役社長）より、アウトレットセールの売上から10万円を寄附していただきました。

今回のアウトレットセールでは、足の無料測定会や鍼灸師によるフットケアマッサージ、キッチンカー出店など、多数のイベントが同時に開催されたほか、群馬ヤクルト販売株式会社と共催でヤクルトの無料配布も実施されました。



▲宮崎秋人さん（左）、岡庭絵莉さん（中）、阿部町長（右）



地方自治の発展に多大なる貢献

傳田創司さんが旭日単光章を受章

8/5

傳田創司さんは、旧水上町議会議員およびみなかみ町議会議員として約12年にわたり奉職されました。その間、みなかみ町議会議員、みなかみ町議会産業観光常任委員会委員長等を歴任され、町民福祉の向上、産業基盤の確立等に尽力し、地方自治の発展に多大なる貢献をされました。

こうした多年にわたる功績が認められ、旭日単光章が授与され、阿部町長から伝達されました。



▲阿部町長（左）、傳田創司さん（右）



地域スポーツ振興に多年にわたり尽力

スポーツ推進委員勤続表彰

7/26

令和7年度第60回群馬県スポーツ推進委員研究大会において、町スポーツ推進委員の中村絹子さん（羽場）が群馬県スポーツ推進委員20年表彰を受賞され、森園仁美さん（猿ヶ京温泉）が群馬県スポーツ推進委員10年表彰を受賞されました。

中村さんと森園さんは、スポーツ推進委員として、各スポーツイベントや大会などの運営に携わり、地域のスポーツ振興に貢献されています。



▲中村絹子さん（左）、森園仁美さん（右）



地域おこし協力隊の活動

MINAKAMI TOWN.EXE 坂東 秀梧 さん

皆さんこんにちは。3人制プロバスケットボールチーム“MINAKAMI TOWN.EXE”の坂東秀梧です。みなかみ町に移住してきて2年目。ロープウェイ、ラフティング等で自然に触れ、みなかみ町のすばらしさ、楽しさを感じることができています。業務としては去年に引き続き、みなかみタウンアカデミーでバスケスクールを担当しております。こどもたちの人数も増えてきて、去年よりもたくさんの方々にバスケの楽しさを教えることができ、嬉しく思っています。

7月6日に月夜野総合体育館で行われたMINAKAMI TOWN.EXEのホームゲームでは、沢山の方に来場いただきました。シュートを決めた時の湧き上がる歓声、勝った時の会場の一体感はホームゲームならではのものがありました。去年のホームゲームは準優勝でしたが、今年は皆さんの前で優勝することができて良かったです。

また、9月7日にもホームゲームがあるので、応援のほどよろしくお願いします。さらに7月12日には初の試み「生涯スポーツフェスティバル」が開催されました。モルック大会、ティラノサウルスレースはもちろん、各スポーツの体験会も非常に盛り上がったイベントとなりました。バスケットを通してこのみなかみ町を盛り上げていけるようにまだまだ頑張っていきます。バスケットを楽しみましょう。



▲ホームゲーム優勝

▲生涯スポーツフェスティバル
ティラノサウルスレース

まちづくり協議会だより 第75号

問 まちづくり協議会事務局（企画課）

☎ 0278（25）5030

まちづくりに参加してみませんか？

まちづくり協議会は平成21年に発足し、17年の歩みを重ねてきました。地域住民がアイデアを出し合い、地域の発展と課題解決に主体的に取り組んでいます。花の植栽等の景観整備、通学路の見守り活動、地域の魅力を伝えるイベントの企画など様々な活動を展開していますが、近年は地域コミュニティの希薄化や人口減少、担い手不足といった課題に直面しています。

当協議会の構成員（月夜野地区：42名、水上地区：22名、新治地区：28名）もこのような課題に向き合いながら、地域の未来を見据えた活動を継続しています。「自分の知識や経験を活かして、地域課題を解決したい」「大好きなみなかみ町のまちづくりに参加したい」という方、当協議会に入会してみませんか？みなさんの活動が、人を育て、地域をつくり、有事の際の絆に繋がると考えております。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



▲植栽活動



▲湯宿温泉シネマ